

邦楽器とともに

新しい日本歌曲の煌めき

Modern Japanese Songs with Traditional Instruments (Vol. 12)



司会：田中 隆文 (邦楽ジャーナル編集長)

てんが
天華

詩：原 かずみ
曲：神坂 真理子
歌：末次 琴音 (S)
箏：野田 美香
十七絃：合田 真貴子
笙：高原 聡子

たそがれ
黄昏へ

詩：吉田 義昭
曲：松村 百合
歌：加川 文子 (S)
二十絃箏：高畠 一郎
ヴァイオリン：松岡 麻衣子

おくのほそ道紀行

詩：高原 桐
曲：川崎 絵都夫
歌：百合 道子 (MS)
尺八：田辺 頌山
箏：福永 千恵子
十七絃：金子 展寛

おたあジュリア

詩：貞松 瑩子
曲：増本 伎共子
歌：斉藤 京子 (S)
歌：青山 恵子 (MS)
箏：木村 麻耶
二十絃箏：重成 礼子

締め切り

詩：藤井 慶子
曲：田丸 彩和子
歌：伊藤 香代子 (S)
篠笛：福原 清彦
尺八：田嶋 謙一
三絃：高畠 一郎

万葉・恋の譜Ⅱ

— バリトンと低音二十五絃箏のために —

詞：万葉集より
曲：新実 徳英
歌：福嶋 勲 (Br)
低音二十五絃箏：金子 展寛

桜と少女

詩：木下 宣子
曲：マーティン・リーガン
歌：三縄 みどり (S)
三絃：深海 さとみ
箏：福永 千恵子
尺八：田辺 頌山

さびしい青猫

詩：萩原 朔太郎
曲：菅野 由弘
歌：青山 恵子 (MS)
箏：深海 さとみ

2017
10月29日 日

14:30 開演 14:00 開場

すみだトリフォニーホール 小ホール

¥3,500 全席自由

東京都墨田区錦糸 1-2-3 Tel.03-5608-5400 (代)

【主 催】 日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society

【後 援】 (一社)日本作曲家協議会／日本現代音楽協会

☉(公財)日本伝統文化振興財団

邦楽ジャーナル／大日本家庭音楽会

International Center for Japanese Culture

全国邦楽器商工業組合連合会

東京邦楽器商工業協同組合

【協 力】 作曲家グループ<邦楽2010>／おことの店 谷川

【チケット申し込み】 日 本 歌 曲 協 会 nikakyou@gmail.com

Fax.044-572-1309

【お問い合わせ】 日 本 歌 曲 協 会 Tel.044-572-7895

森 田 Tel.080-3012-3817

Sunday, October 29, 2017, 2:30 p.m. (doors open 2:00), Sumida Triphony Hall, Small Hall

Admission: ¥ 3,500

Ticket: Modern Japanese Song Society (Fax:044-572-1309, nikakyou@gmail.com)

More information contact: Modern Japanese Song Society (Tel.044-572-7895), Morita (Tel: 080-3012-3817)

Modern Japanese Song Society Concert

◇ 新たな旅立ちより一年 さらに発展を期待して (順不同)

私たちの思いを表すのには邦楽器の伴奏で歌いたい。そのためには声の音色も含めて新しい技法も開拓したいと思っている声楽家たちに、深く共感した作曲家たちや邦楽演奏家たちが手を結んだ。大事な一歩だ。応援しよう。

【国立民族歴史博物館名誉教授 小島 美子】

和洋のコラボで、日本人の心を揺さぶる音楽が増えていくことを期待しています。そして、皆さんの力で次の世代の方々に、日本音楽の素晴らしさを伝えてください。

【指揮者 星出 豊】

12年前「邦楽器とともに」が誕生いたしました。以来、およそ70曲の新作発表という素晴らしい成果を上げられました。昨年、新たに「日本歌曲協会」を設立され邦楽奏者も参加、さらなる充実に、箏曲家として嬉しく思っています。後世に残る歌曲を期待しております。

【箏曲家 矢崎 明子】

詩人・作曲家・声楽家に加わって、今回からは、邦楽関係者がさらに深く関係した「四位一体」の活動が、新しい段階を迎え、更なる発展を遂げられることを望んでいます。

【桐朋学園大学名誉教授 作曲家 増本 伎共子】

今まで「日本の芸術歌曲」は日本の詩歌に作曲する洋楽でしたが、『邦楽器とともに』は、邦楽・邦楽器の洋楽との融和的發展に意義があります。発声法からみても、洋楽と邦楽の間の選択は面白い挑戦と思われます。さらなる「バイミュージカル」な日本につながるものと期待しております。

【京都市立芸術大学・日本伝統音楽研究センター所長 時田 アリソン】

◆ 再び新作の会を

昨年、より充実したステージをもとめて再出発した「邦楽器とともに」は、この秋から再び新作の会を行って参ります。東西の融合とも言えるべき、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本歌曲の創作発表の会、「邦楽器とともに」を事業の中心に据えた「日本歌曲協会」を設立して一年が経ちました。それまでの詩人、作曲家、声楽家に邦楽奏者も会員として加わり、理想の形に一步近づきました。これからも四者が協力し合いながら、この新しい日本歌曲の普及、発展に尽力して参る所存です。

【日本歌曲協会「邦楽器とともに」代表 森田 澄夫】

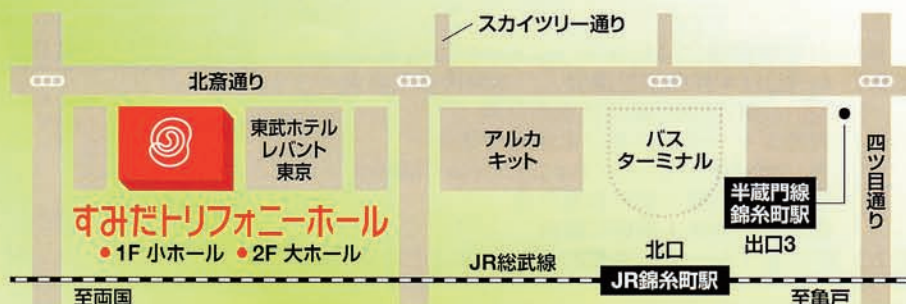
- ◆ **Poets:** FUJII Keiko, HAGIWARA Sakutarō, HARA Kazumi, KINOSHITA Nobuko, SADAMATSU Eiko, TAKAHARA Tou, YOSHIDA Yoshiaki, poetry from Man'yōshū
- ◆ **Composers:** KAMISAKA Mariko, KANNO Yoshihiro, KAWASAKI Etsuo, Marty REGAN, MASUMOTO Kikuko, MATSUMURA Yuri, NIIMI Tokuhide, TAMARU Sawako
- ◆ **Singers:** <Soprano> ITO Kayoko, KAGAWA Fumiko, MINAWA Midori, SAITO Kyoko, SUETSUGU Kotone, <Mezzo Soprano> AOYAMA Keiko, YURI Michiko, <Baritone> FUKUSHIMA Isao
- ◆ **Instrumentalists:** <shakubachi> TAJIMA Ken'ichi, TANABE Shozan, <shinobue> FUKUHARA Kiyohiko, <shō> TAKAHARA Satoko, <koto> FUKAMI Satomi, FUKUNAGA Chieko, KIMURA Maya, NODA Mika, <17-string koto> GOUDA Makiko, KANEKO Nobuhiro, <20-string koto> SHIGENARI Ayako, TAKABATAKE Ichiro, <25-string bass koto> KANEKO Nobuhiro, <sangen> FUKAMI Satomi, TAKABATAKE Ichiro, <violin> MATSUOKA Maiko (names in alphabetical order)

Presented by Modern Japanese Song Society with support from The Japan Federation of Composers, Japan Society for Contemporary Music, Japan Traditional Cultures Foundation, Hogaku Journal, Dainihon Katei Ongakukai, International Center for Japanese Culture, Zenhouren, Touhoukyou, the Hogaku composers Alliance 2010 and Okoto no Mise TANIKAWA



日本歌曲協会

Modern Japanese Song Society



東京都墨田区錦糸 1-2-3 Tel 03-5608-5400 (代)

JR 総武線 錦糸町駅北口より徒歩 3 分 / 東京メトロ半蔵門線錦糸町駅 3 番出口より徒歩 5 分
3min. walk from North Exit, JR Kinshicho Sta. / 5min. walk from #3 Exit, Kinshicho Sta. on the subway Hanzonon line.